

病院長名	上林 弘和
所在地	〒494-0001 一宮市開明字平1番地
交通案内	名鉄一宮駅より名鉄尾西線(玉の井方面)に乗車「開明」駅下車「開明」駅より一宮西病院まで、徒歩約10分 【バスをご利用の場合】バス一宮コース 右回り 左回り 「一宮西病院」下車

病院の特徴

一宮西病院は愛知県一宮・尾張西部地域の救急・急性期医療を担う総合病院です。2009年(平成21年)11月に一宮市開明に新築・移転し、より救急医療が充実致しました。11階建ての院内では、一般急性期病棟に加え、ICUや手術室、専門診療科外来や救急外来など多岐にわたる医療を展開。血管内治療センター、マイクロサージャリーセンター、ハートセンターをはじめとする多数のセンターで高度専門医療も実施、2020年からは尾張西部医療圏で唯一となるSCU(脳卒中集中治療室)を有する脳卒中センターも始動しました。2023年度救急車搬送台数11,903台、救急外来ウォークイン数23,734名とエリアで圧倒的な救急受入れ実績を誇っております。

また、2023年7月に現所在地の南側に、地上11階、延べ床面積約3.6万㎡の「南館」を建築し一宮西病院としての総敷地面積・延べ床面積はともに約2倍、ベッド数は約1.63倍(490床→801床)、オペ室は1.58倍(12室→19室) 屋上にはヘリポートも付きドクターヘリの着陸も可能となり、医療法人としては県下最大規模の病院になりました。救急・急性期医療からがん医療、在宅復帰支援機能まで“垣根のない医療”を提供できる機能を備え、これまで以上に地域医療に貢献してまいります。

研修プログラムの特徴

【研修プログラム名】
一宮西病院外科専門研修プログラム

【研修目標】

- 1) 専攻医が医師として必要な基本的診療能力を習得すること
- 2) 専攻医が外科領域の専門的診療能力を習得すること
- 3) 上記に関する知識・技能・態度と高い倫理性を備えることにより、患者に信頼され、標準的な医療を提供でき、プロフェッショナルとしての誇りを持ち、患者への責任を果たせる外科専門医となること
- 4) 外科専門医の育成を通して国民の健康・福祉に貢献すること
- 5) 外科領域全般からサブスペシャリティ領域(消化器外科、心臓血管外科、呼吸器外科、乳腺・内分泌外科)またはそれに準じた外科関連領域の専門研修を行い、それぞれの領域の専門医取得へと運動すること

【研修期間】
3年

【研修スケジュール】
専門研修1年目
一宮西病院で、外科サブスペシャリティ領域(消化器外科、心臓血管外科、呼吸器外科、乳腺・内分泌外科)を3ヶ月ずつローテート。

専門研修2年目
研修連携施設(愛知医科大学、聖路加国際病院、浦添総合病院、手稲仁会病院、聖マリア病院)のいずれかで1年間(※6か月に短縮などは要相談)研修を行います。

専門研修3年目
一宮西病院で希望の外科サブスペシャリティで研修を行います。

不足症例に関して各領域をローテートします。カリキュラムの技能を修得したと認められた専攻医は選択料を調整することで外科サブスペシャリティ領域(消化器外科、心臓血管外科、呼吸器外科、乳腺・内分泌外科)の専門医研修を開始することが可能です。



主な連携施設

聖マリア病院、浦添総合病院、愛知医科大学病院、手稲仁会病院、聖路加国際病院

【専攻医へのメッセージ】

一宮西病院は基幹施設4領域、連携施設14領域の研修プログラムを持つ総合病院です。全国の有名病院との連携により様々な専門医資格を取得することが可能です。多くの連携施設では多くの専門領域の指導医のもとで、豊富で多彩な症例と高度な医療を実践できます。また、症例発表はもちろん、臨床的、基礎的研究を行う素地が整っていますので、レベルの高いリサーチマインドの素養をも修得できます。

多種多様な連携体制が豊富な症例の蓄積から診断や加療といった知識の習得を実現し、専門医を目指します。

メッセージ

指導医 (プログラム統括責任者 笹本 彰紀)

【外科専攻医へのメッセージ】

一宮西病院は“街と人が明るく健康でいられますように”の理念と“24時間365日いつでもどんな怪我や病気が断らない”を基本方針に急成長している病院です。

外科系に関しても手術件数は年々増加しており、市中病院であるがゆえの多彩な症例に触れることができるだけでなく、高度な診療も手掛ける当院は、外科医を志望する専攻医にはびつりの研修病院であると思います。各科にはロールモデルとすべき素晴らしい医師が大勢おり、臨床指導医はもとより、さまざまなスペシャリティを持った医師が丁寧に指導にあたります。また当院は、各科・各診療部門間の垣根が低いことも特長で、チーム医療を重視したとても働きやすい病院であると思います。

実際、専門研修の期間中に多くの手術・手技を行ってもらうことは当然のこととして、主治医として患者様と接するなかで医師としての責任感、患者様・その御家族、病院スタッフとのコミュニケーション能力も培っていただけるよう見守りながら指導していきます。

更には、学会発表などの研究活動や論文執筆に取り組むことで医師としての視野を広げ、キャリアアップしていただけるよう指導医が指導にあたらせていただきます。

ぜひ私たちの仲間に加わり、一緒に実りある後期研修にしてみませんか。

募集要項

・採用予定人数	3人
・給与/月額	667,000円 諸手当別途
・当直回数/月	2回程度
・当直料/回	35,000円~48,000円
・その他	
・応募連絡先	担当者 人事部 神谷 圭亮 電話番号 0586-48-0033 Eメール k-kamiya@anzu.or.jp